



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 株式会社 キョウデン  
コード番号 6881 URL <http://www.kyoden.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 鐘畿  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 章浩

TEL 045-929-0501

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,453	3.2	422	△17.7	331	△7.6	79	166.1
25年3月期第2四半期	18,845	△2.7	513	△38.7	358	△54.9	29	△93.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 324百万円 (1,005.2%) 25年3月期第2四半期 29百万円 (△93.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.63	—
25年3月期第2四半期	0.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	42,093		10,416			24.7
25年3月期	39,371		10,276			26.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,402百万円 25年3月期 10,231百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	4.4	1,100	21.9	800	△0.9	300	1,800.2	6.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	52,279,051 株	25年3月期	52,279,051 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,592,530 株	25年3月期	3,592,530 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	48,686,521 株	25年3月期2Q	48,686,521 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策等を背景に、円安株高が進行し、景況感は改善傾向にあるものの、実体経済の確実な回復までには至らず、先行き不透明な状況の中で推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3.2%増の19,453百万円、営業利益は17.7%減の422百万円、経常利益は7.6%減の331百万円、四半期純利益は166.1%増の79百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (プリント配線基板事業)

プリント配線基板事業におきましては、世界的な景況感の悪化や新興国メーカーの台頭等で価格競争面においても厳しい状況となっております。自動車関連分野の回復がみられましたが、その他の分野の低迷の影響を受け減収減益となりました。

この結果、売上高は2.3%減の15,085百万円、営業利益は45.9%減の185百万円となりました。

#### (工業材料事業)

工業材料事業におきましては、主力の硝子長繊維原料が前年以上の水準を確保したほか、混和材が公共事業関連・建設関連の需要拡大で販売が好調でした。また、昨年12月に子会社化した株式会社エトー商事及び株式会社エトーインダストリーも寄与しました。

この結果、売上高は28.5%増の4,367百万円、営業利益は71.5%増の291百万円となりました。

#### (その他)

その他におきましては、主にEV事業の開発、調査等を行ってまいりました。

この結果、売上高は0百万円、営業損失は54百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、42,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,722百万円増加しました。主な増加は、現金及び預金の増加767百万円、受取手形及び売掛金の増加563百万円及び有形固定資産の増加1,507百万円であります。

負債の残高は31,676百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,581百万円増加しました。主な増加は、賞与引当金の増加153百万円、社債の増加430百万円、借入金の増加856百万円及び退職給付引当金の増加93百万円であります。

純資産の残高は10,416百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円増加しました。主な増減は、為替換算調整勘定の増加225百万円及び少数株主持分の減少30百万円であります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の当第2四半期連結会計期間末残高は9,174百万円（前連結会計年度末は8,427百万円）となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は604百万円（前第2四半期連結累計期間は1,603百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益114百万円、減価償却費757百万円及び仕入債務の減少545百万円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は705百万円（前第2四半期連結累計期間は1,039百万円の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出915百万円及び固定資産の売却による収入173百万円によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は710百万円（前第2四半期連結累計期間は78百万円の獲得）となりました。これは主に、借入金の純増加額591百万円、社債の純増加額542百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出258百万円及び配当金の支払額147百万円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

平成25年5月15日に公表いたしました業績予想につきまして、通期連結業績予想の修正をしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成26年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,057	8,824
受取手形及び売掛金	10,485	11,049
有価証券	500	500
商品及び製品	1,125	985
仕掛品	787	1,001
原材料及び貯蔵品	2,372	2,261
その他	779	653
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	24,103	25,270
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,673	6,544
その他（純額）	6,539	8,176
有形固定資産合計	13,212	14,720
無形固定資産		
投資その他の資産	248	274
その他	2,017	2,058
貸倒引当金	△212	△231
投資その他の資産合計	1,805	1,827
固定資産合計	15,267	16,822
資産合計	39,371	42,093
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,634	4,299
短期借入金	7,656	7,810
1年内返済予定の長期借入金	3,058	2,950
未払法人税等	119	92
賞与引当金	341	495
その他	2,918	4,835
流動負債合計	18,728	20,484
固定負債		
社債	1,460	1,890
長期借入金	4,659	5,469
退職給付引当金	1,439	1,533
役員退職慰労引当金	1,292	23
その他	1,514	2,275
固定負債合計	10,365	11,191
負債合計	29,094	31,676

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	3,376	3,309
自己株式	△681	△681
株主資本合計	11,212	11,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	54
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,022	△797
その他の包括利益累計額合計	△981	△743
少数株主持分	45	14
純資産合計	10,276	10,416
負債純資産合計	39,371	42,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,845	19,453
売上原価	15,881	16,442
売上総利益	2,963	3,010
販売費及び一般管理費	2,450	2,587
営業利益	513	422
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	125	58
為替差益	—	53
受取保険金	—	70
その他	82	44
営業外収益合計	214	234
営業外費用		
支払利息	185	171
持分法による投資損失	18	55
為替差損	70	—
その他	94	98
営業外費用合計	368	325
経常利益	358	331
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
投資有価証券評価損	1	—
その他	—	216
特別損失合計	1	216
税金等調整前四半期純利益	360	114
法人税、住民税及び事業税	69	77
法人税等調整額	257	△46
法人税等合計	326	31
少数株主損益調整前四半期純利益	33	83
少数株主利益	3	4
四半期純利益	29	79

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33	83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	12
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	14	196
持分法適用会社に対する持分相当額	2	30
その他の包括利益合計	△3	240
四半期包括利益	29	324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26	317
少数株主に係る四半期包括利益	3	6



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	360	114
減価償却費	685	757
負ののれん償却額	△125	△58
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	67	86
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△14	△1,268
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	153
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	17
受取利息及び受取配当金	△6	△8
支払利息	185	171
固定資産売却損益 (△は益)	△2	—
持分法による投資損益 (△は益)	18	55
売上債権の増減額 (△は増加)	853	△290
たな卸資産の増減額 (△は増加)	182	137
仕入債務の増減額 (△は減少)	31	△545
未払金の増減額 (△は減少)	63	1,402
その他	△574	106
小計	1,727	830
利息及び配当金の受取額	7	8
利息の支払額	△175	△175
法人税等の還付額	227	42
法人税等の支払額	△184	△102
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,603	604
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	—	△20
固定資産の取得による支出	△1,049	△915
固定資産の売却による収入	16	173
投資有価証券の取得による支出	△13	△3
子会社株式の取得による支出	—	△34
その他	6	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,039	△705

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△761	△13
長期借入れによる収入	2,450	2,300
長期借入金の返済による支出	△1,500	△1,694
社債の発行による収入	489	882
社債の償還による支出	△220	△340
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△218	△258
配当金の支払額	△147	△147
その他	△13	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	78	710
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	138
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	624	747
現金及び現金同等物の期首残高	8,677	8,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,301	9,174

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,445	3,399	18,845	—	18,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,445	3,399	18,845	—	18,845
セグメント利益	342	169	512	1	513

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,085	4,367	19,452	0	19,453	—	19,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,085	4,367	19,452	0	19,453	—	19,453
セグメント利益 又は損失(△)	185	291	476	△54	421	1	422

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、EV事業を含んでおります。平成24年10月1日より、EV事業部を新設し、同事業を開始したことにより、当第2四半期連結累計期間において、「プリント配線基板事業」に含まれていたEV事業を「その他」として表示しております。なお、この変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報にあたる影響はありません。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去1百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんの金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。